

(8) 表示方法の変更

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、従来の「リース資産」に含めて表示しておりましたオペレーティング・リース取引の貸手側のリース資産（前連結会計年度 99,183 百万円、当連結会計年度 180,273 百万円）は、重要性が低下したため、当連結会計年度より「有形固定資産」中の建物に 52,681 百万円、土地に 68,131 百万円、その他の有形固定資産に 59,460 百万円、「無形固定資産」中のソフトウェアに 0 百万円それぞれ含めて表示しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、営業活動によるキャッシュ・フローに区分掲記しておりました「子会社株式売却損益及び子会社の増資に伴う持分変動損益(△)」(当連結会計年度△5,622 百万円)は、重要性が低下したため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。